

がん患者支援・がん征圧 チャリティーイベント

RELAY FOR LIFE JAPAN

OCHANOMIZU, TOKYO

2017年開催報告書

ご協賛一覧

2017

3.25 Sat. 12:00 ▶ 3.26 Sun. 12:00

in 東京医科歯科大学 知と癒しの庭

主催:公益財団法人日本対がん協会/リレー・フォー・ライフ・ジャパン御茶ノ水実行委員会
後援:厚生労働省/文京区/東京医科歯科大学/東京医科歯科大学医学部附属病院/東京医科歯科大学歯学部附属病院/東京医科歯科大学医師会/東京医科歯科大学腫瘍センター/東京医科歯科大学血液内科 特別協力:アメリカ対がん協会

特別協賛

株式会社ECC
サノフィ株式会社
ソニー生命保険株式会社
中外製薬株式会社
株式会社三菱東京UFJ銀行

小野薬品工業株式会社
住友生命保険相互会社
武田薬品工業株式会社
デルタ航空会社

協賛

第一三共株式会社

東京医科歯科大学医師会 一般財団法人和同会
東京在宅ケアクリニック みやけ医院

東京医科歯科大学医科同窓会
有限会社ケイズフードシステム

株式会社 サンズエンタテインメント 天野屋 Kamulier
東京医科歯科大学生活協同組合 プルシェ奥井薬局
初台・ブロック整骨院 グリル峰 あるめいだ
株式会社 BLUE OCEAN SPORTS

ご協力

スターバックスコーヒー 東京医科歯科大学店
イチネンパーキング OLYMPUS
お茶の水実行委員会 東京医科歯科大学写真部 藤原正樹/菊池仁香



リレー・フォー・ライフ・ジャパン(RFLJ)東京御茶ノ水リレーイベントのご報告

【 2017年3月25日(土)12時～26日(日)12時 東京医科歯科大学「知と癒しの庭」にて開催 】



2017年3月25日(土)12時から、3月26日(日)12時までの24時間に渡り、東京都文京区の東京医科歯科大学駐車場屋上の「知と癒しの庭」にて、リレー・フォー・ライフ・ジャパン(RFLJ)東京御茶ノ水が初開催されました。

丁度桜の開花宣言が出た直後でしたが、まだまだ寒い中で開催となりました。お陰様で初日は晴天に恵まれ、沢山のサバイバーさん(がん経験者)やケアギバーさん(そのご家族やご遺族)にもご参加頂くことが出来ました。

24時間リレーウォークに挑戦したチームは23チームでした。素敵な横断幕を持って、元気に笑顔でリレーウォークを繋いでくれました。また、ほとんどのチームがテント企画(模擬店や啓発など)にご参加頂き、会場を盛り上げてくれました。

3月25日(土)の12時から始まった開会式では、RFLJ御茶ノ水実行委員長の坂下千瑞子の開会宣言の後、日本対がん協会会長の垣添忠生先生よりご挨拶を頂きました。



ステージの司会は原きよさんと鈴木乃衣さんにご担当頂き、音響機材は軽音部の学生さんにお手伝い頂きました。ステージでは、ピアノ&バイオリンの演奏、コーラス、マジック、コント、ゴスペル、サックス&ギター、ダンスなど沢山のご出演者にご協力頂き、参加者にとっても喜んで頂きました。

今大会ではサバイバーズトーク①②③やがんを学ぼう講座①②など、がん患者さんの想いを共有する時間やがんの啓発活動も行いました。サバイバーズトークでは、長谷川一男さん、松川紀代さん、西口洋平さんにご登壇頂き、皆さまの大変貴重なご経験や現在の活動についてお話し頂き、会場のサバイバーの皆さんから共感の声が寄せられました。



続いて副実行委員長の柴山春奈よりリレーウォークのご説明が行われた後、サバイバーの皆さんによる「サバイバーズウォーク」がスタートしました。参加者の皆さんの声援や拍手に包まれて、皆さん嬉しそうに初めの1周を笑顔で歩いていました。



続いて、「ケアギバーズウォーク」が行われました。サバイバー同様にケアギバーの皆さんの勇気を讃え、応援することが出来ました。その後、チームウォークと参加者全員によるリレーウォークが始まり、チーム担当の甘楽明穂によるチーム紹



他にもチーム間の親睦を深める企画として、「ボール運び」や「絵当てゲーム」といった参加型の企画もあり、会場が盛り上がりました。



がんを学ぼう講座①では、シカゴ大学の中村祐輔先生にご講演頂き、患者支援団体の皆さまとのパネルディスカッションも大いに盛り上がりしました。正しい情報を共有することや医療者と患者が共に声を上げていくことの大切さを再認識しました。



がんを学ぼう講座②では、垣添忠生先生、清水重臣先生、三宅智先生、松田智子氏など、がん医療を取りまく様々な立場の方々にご登壇頂き、政策面や研究者の立場、臨床の現場から医療者や患者、家族、学生も加わって、多岐にわたる議論が行われました。



会場内には、ビーズラリーやドリンクサービス、物品販売、ゲームやガラポンくじ、工作、桜の木の巨大アートなど、チームによる様々な企画がありました。

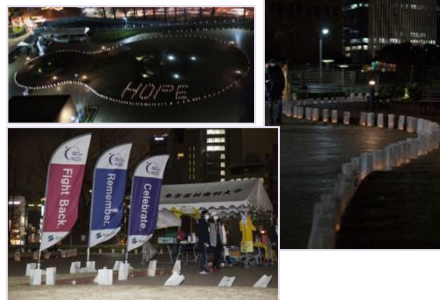


記念講堂前のホワイエには、チームの方々による企画や患者さんのサロンやアロマハンドトリートメント、闘病記文庫、乳がんや子宮頸がんの啓発、胃内視鏡のデモンストレーションやポスター展示などもあり、参加者ががんについて学ぶ良い機会になりました。



初日夕方の19時からルミナリエセレモニーが記念講堂で行われました。歯学部名誉教授の吉増秀實先生のバグパイプの演奏と、エンブティーテーブルの詩の朗読、小野澤枝里香さんと中島野乃子さんのメッセージに、沢山の方が心打たれました。

夜中もリレーウォークは途切れることなく続きましたが、寒さが厳しく雨予報でもあったため、急遽ウォーキングコースを屋内に移し、2日目のステージは記念講堂で行いました。



2日目のステージの司会は柴山春奈さんが担当し、元気にラジオ体操から始まりました。のの字の歌体操も大好評で、中学生達にもこの乳がん啓発体操が大人気でした。アカペラやダンスや啓発〇×クイズもあり、2日目も楽しいステージでした。



最後に全員で歩くラストウォークは、先頭を実行委員が歩き、記念講堂で参加者全員を拍手やハイタッチでお迎えして、24時間リレーウォークが無事に終了しました。

閉会式では、米瀬一朗事務局長より、チーム数23チーム、参加者延べ人数1000名、ご寄付総額120万円以上と報告され、会場から拍手が起こりました。続いて、茅切碧副実行委員長から参加者へのお礼の挨拶があり、最後に記念撮影を行い、RFLJ東京御茶ノ水リレーイベントは無事に終了しました。



今大会は、RFLJ東京御茶ノ水の初開催であり、2017年度のスタートの開催でもあったため、各地のRFLJ実行委員会の皆さまの参加率も高く、また東京医科歯科大学が会場であったこともあり、学生や医療関係者にも沢山ご参加頂きました。

ご参加頂いた皆さま、ご協賛頂いた皆さま、並びにご支援頂いた全ての方に、心より御礼申し上げます。頂いたご寄付は運営費を除いた全額を日本対がん協会に寄付し、がん患者支援、がん征圧のために役立てますので、今後ともどうぞご支援をよろしくお願いいたします。



参加チーム(23チーム)

1. ONOCLOGY
2. NPO法人 がん患者団体支援機構
3. HOPES COME TRUE!!
4. 東京医科歯科大学プライマリケア研究会
5. エーザイル
6. TMDUコーラス部
7. Happiness
8. NPO法人血液患者コミュニティ ももの木
9. チーム・タケダ
10. 胃を切った人 友の会 アルファ・クラブ
11. TMDU腫瘍センター
12. TEAM MOMO
13. チーム3S
14. NPO法人 キュアサルコーマ
15. チームDS
16. 日本臨床宗教師会有志一同
17. FBがんgroupネットワーク〜ひだまり〜
18. Team GISTERS
19. TMDU血液内科・消化器内科チーム
20. がんでもいいじゃん♪
21. チームかんご
22. RFLJ横浜実行委員会
23. RFLJ御茶ノ水実行委員会



収支報告

ご寄付は運営費を除いた
全てを日本対がん協会に
寄付し、がん患者支援、
がん征圧のために役立
てます。皆さまの支援に
心より感謝致します。

品目	金額
総収入	
協賛金	490,000
寄付(募金箱含む)	379,196
参加費	304,500
ルミナリエ	149,100
協会グッズ	42,200
収入計	1,364,996

実行経費	
会場関係費	
LEDライト1000個	35,000
駐車場料金	3,000
事務局運営費	
送料	6,816
その他	
企画運営実費	20,180
支出合計	64,996

日本対がん協会への寄付総額 1,300,000円

